

令和元年度事業報告

○会員の状況

平成31年4月1日現在	303名
令和元年度 入会者数	5名
令和元年度 退会者数	6名
令和2年3月31日現在	302名

1 医療保険制度の円滑な運営に関する事業

(1) 療養費支給申請書の審査に協力し、適正な保険取扱業務の推進に努める。

⇒協会けんぽ新潟支部柔道整復療養費審査委員会審査委員、新潟県国民健康保険柔道整復師施術療養費審査委員会審査委員及び新潟県労働局柔道整復師施術費用審査委員会審査委員として審査業務に協力した。

(2) 保険取扱研修会を開催し、適正な保険取扱業務の推進に努める。

⇒2月23日(日・祝)新潟市「新潟東映ホテル」で開催し、次のテーマに基づき研修会を実施し、会員203名が出席した。

- ◎関東信越厚生局新潟事務所 ・柔道整復師の施術に関する制度について
- ◎全国健康保険協会新潟支部 ・療養費請求における協会けんぽの現状と注意点について
- ◎新潟県国民健康保険団体連合会 ・保険請求のポイントと若干の情勢について
- ◎本会保険部長 市川寿秀理事 ・保険請求の適正化、業界を取り巻く状況及び重要な連絡事項

再研修会については、3月15日(日)本会館会議室で実施予定としていたが、新型コロナウイルスの影響を考慮し今年度については、中止することとした。

なお、未受講者に対するフォローとして、保険研修会の模様を収録したDVDを各ブロック長に配付し、必要に応じて会員から閲覧していただくこととした。

(3) 新入会員を対象として講習会を開催し、柔道整復師の保険取扱業務指導を行う。

⇒講習会を4回開催し、全新入会員が受講した。

また、一般会員は、3名の受講があった。

2 柔道整復師の資質の向上並びに柔道整復術の医学的研究に関する事業

(1) 本会主催の学術研修会を開催する。

⇒2月23日(日・祝)新潟市「新潟東映ホテル」で開催した。

外部講師の亀田第一病院医師・新潟脊髄外科センター顧問の本間隆夫先生から「長寿社会における交通事故の様変わり」と題して講演が行われ、その後会員から次のテーマで学術発表が行われ、会員203名が受講した。

◎和田浩一会員 ・手術適応と思われた小児肘関節周辺骨折を例にした時間外対応と医療連携

◎中村あづさ会員 ・統合医療における会話の意義「ジャングルカンファレンス活動報告」

⇒学術研修会(エコーセミナー)が、株式会社エス・エス・ビーの柳澤昭一氏を講師に招き、本会館会議室で次のとおり実施された。

◎第1回目 8月24日(土)

エコーの基礎 肩関節の走査法(実技を含む) 19名参加

◎第2回目 11月9日(土)

肘関節・前腕・手関節の走査法(実技を含む) 15名参加

◎第3回目 1月25日(土)

膝関節・下腿・足関節の走査法(実技を含む) 19名参加

各回とも参加者からは好評で次年度も開催希望の意見が多かった。

⇒各ブロックでは次のとおり研修会が実施された。

・**上越ブロック**…春季学術研修会が4月13日(土)、年末学術研修会が12月7日(土)ホテルハイマートで開催され、各々42名、43名が出席した。

(講師 春季/傳田 新潟労災病院整形外科部長

年末/津吉 柏崎総合医療センター診療部長・整形外科部長)

・**中越ブロック**…年末学術研修会が12月14日(土)かも川別館で開催され、45名が出席した。

(講師 立川 中越ブロック学術顧問)

・**下越ブロック**…年末学術研修会が12月14日(土)ラマダホテル新潟で開催され、46名が出席した。

(講師 早川 新潟中央病院整形外科部長)

(2) 日本柔道整復接骨医学会の活動に協力する。

⇒11月23日(土・祝)~24日(日)東京都「東京有明医療大学」で開催され、丸山理事が出席した。

なお、当該学会には、本会の早川雅成会員が座長として、和田浩一会員が口頭発表者としてそれぞれ参加した。

(3) (公財)柔道整復研修試験財団に協力する。

⇒特に本会会員の出席はなかった。

(4) (公社)全国柔道整復学校協会との協調を図る。

⇒9月1日(日)北信越柔整専門学校学術研修会が、金沢市「ホテル金沢」で開催され、北村会長が出席した。

・新潟柔整専門学校から日本柔道整復師会経由で業界説明の依頼があり、2月10日(月)当該学校での業界説明会に、大橋理事、中村理事が講師として参加した。

(5) (公社)日本柔道整復師会学術大会に参加する。

⇒9月15日(日)東京都豊島区「帝京平成大学池袋キャンパス」において、東京学術大会が開催され、西野理事が出席した。

・10月20日(日)滋賀県大津市「滋賀県立県民交流センター」において、近畿学術大会滋賀大会が開催され、金子副会長が出席した。

3 柔道整復師並びに柔道整復術普及、啓発に関する事業

(1) 一般県民及び柔道整復師を対象に公開講座を開催する。

⇒10月20日(日)県央地区学術研修会(公開講座)が、燕三条地場産センターで開催され、会員、一般を合わせて19名が参加した。

・11月4日(日)新潟ユニゾンプラザにおいて、「健康長寿の秘訣・フレイル予防で体も心もすこやかに！」をテーマに開催され、本会から「日常生活でケガをしないための個別相談」として、ブースを出展し、個別相談、テーピング体験、ストレッチ体操などを行った。

会員3名が対応にあたり、ブース来場者数23名であった。

(2) 会員研修会を開催する。

⇒9月7日(土)中越ブロック勉強会が、まちなかキャンパス長岡において開催され、23名が出席した。

・新潟地区会員研修会が12月1日(日)及び1月26日(日)本会会館で開催され、それぞれ16名、13名が出席した。

・赤十字救急法救急員養成講習会が、1月19日(日)、2月9日(日)及び2月16日(日)の3日間に渡り本会会議室において開催され会員20名が受講した。

3日間受講後の検定合格者には、「赤十字ベーシックライフサポーター認定証」及び「救急法救急員認定証(ファーストエイドプロバイダー)が授与された。

(3) 機関誌「新整広報第49号」を発行する。

⇒表紙を「謙信公武道館」の外観写真とし、内容を吟味充実させ、会員及び関係団体等に向け2月1日発行した。

(4) 情報公開を推進するとともに、ホームページの積極的な利用を促進する。

⇒一般用、会員用とも内容を充実させるとともに、タイムリーな内容を掲載するよう努めた。

(5) 日本柔道整復師会諸事業に積極的に参加し協力する。

⇒代議員、総務部員として積極的に参加協力した。

(6) 北信越ブロック会諸事業に積極的に参加し協力する。

⇒各県会長会が6回、理事会が2回開催され、会長、副会長、理事が出席した。

(7) 会員の加入促進を図る。

⇒2月10日(月)新潟柔整専門学校での業界説明会において本会の説明を行い加入勧奨を行った。

・3月20日(金・祝)新潟柔整専門学校卒業式において、成績優秀者1名に会長表彰を授与し、祝辞に本会の説明と加入勧奨の内容を盛り込んだ。

なお、当該卒業式については、新型コロナウイルスの影響により、縮小開催となったため、会長の出席は見送りとなった。

(8) その他

⇒10月15日(火)日本スポーツ振興センター学校安全業務運営会議が、新潟市「自治会館」で開催され、中村理事が出席した。

4 県民の健康、保健、介護及び福祉増進に関する事業

(1) 県内町村の健康増進事業に積極的に参加するとともに、その運営に協力する。

⇒9月28日(土)、29日(日)長岡市「すこやか・ともしびまつり2019」が開催され、ストレッチングボードとテーピング実演、相談コーナー等のブース出展を行った。

会員14名が参加し、ブース来場者は283名、相談者は31名となった。

・9月29日(日)柏崎市元気館において、「元気館健康まつり2019」が開催され、接骨院・整骨院コーナーでは折り紙、健康相談等ブース出展を行った。

会員5名が参加し、ブース来場者は90名となった。

・10月13日(日)小千谷市総合体育館において開催予定の、「第38回おぢや健康福祉まつり」は、台風19号の影響により中止となった。

・上越ブロックでは、10月26日(土)上越市健康福祉部関係各課との研修会・懇談会(参加会員24名)、11月16日(土)妙高市国保懇談会(参加会員7名)、を開催し、研修会及び情報交換を行った。

これらのことにより、行政との連携を密にすることができた。

なお、10月12日(土)に予定されていた柏崎市との懇談会は、台風19号の影響により中止となった。

(2) 医師会及び関係団体との連携を強化する。

⇒日本医師会生涯教育講座が、10月19日(土)長岡市「医師会館」で開催され、西野理事が出席した。

・新潟県医師会総会が、10月26日(土)新潟市「医師会館」で開催され、大橋理事が出席した。

・謙信公武道館竣工式典の招待があり、12月1日(日)北村会長が出席した。

・協会けんぽ新潟支部及び健保連新潟連合会との三者懇談会を、1月16日(木)本会会館で開催され情報交換を行った。

・新潟県医師会医療政策講演会が、1月25日(土)「医師会館」で開催され、大橋理事、中村理事が出席した。

・新潟県医師会会長等との懇談会が、3月17日(火)予定されていたが、新型コロナウイルスの影響を考慮し中止となった。

(3) 介護保険制度への積極的な参画及び推進を図る。

・新潟市他6地域での介護認定審査委員、上越市他1市の介護保険運営協議会委員、上越市他2市の地域包括センター運営協議会委員等として、地域の介護保険制度の推進に積極的に参画した。

・妙高市の介護予防事業「リハビリ健康講座」の講師として会員5名が「介護予防に関する講話や体操、個別相談指導」を実施した。

・上越市の個別地域ケア会議では、会員6名が積極的に参加した。

5 教育、スポーツ等を通じて県民の心身の健全な育成並びにスポーツ競技者、障がい者の支援に関する事業

(1) 各種スポーツ大会に協力する。

⇒5月19日(日)柏崎潮風マラソンが開催され、救護活動を実施した。

(エントリーは、2,709名)

会員9名が参加し、救護者数は424名となった

・6月9日(日)南魚沼グルメマラソンが開催され、コンディショニングブースを出展し選手サポートを実施した。(エントリーは約5,700名)

会員7名が参加し、救護者数は120名となった

なお、当該大会は、日整の「救護及びトレーナー活動規程」に基づく助成金対象となっている。

・6月29日(土)30日(日)長岡市市民体育館において東日本車椅子バスケットボール選手権大会が開催され全国から12チームが参加し、救護員として会員1名が活動した。

・7月28日(日)講道館において全日本柔道連盟医科学委員会主催の、柔道救護担当者講習会が開催され、加藤理事及び中川裕之会員が出席した。

・8月7日(水)から11日(日)まで、寺子屋つばさ100km徒歩の旅が開催され、小学生94名が参加した。会員5名が救護ボランティアとして参加しテーピングなど参加者のケアを行った。

・10月13日(日)に予定されていた、第50回越後妙高コシヒカリマラソン大会、及び第37回新潟シティーマラソンは、台風19号の影響により中止となった。

・10月27日(日)柏崎マラソン大会が開催され、全国から1,568名の選手が出場した。大会本部と連携し救護活動を行った。

会員9名が参加し、コンディショニング数は37名となった

・3月15日(日)に予定されていた、新潟ハーフマラソンは、新型コロナウイルスの影響を考慮し中止となった。

・この他多くのスポーツ大会等に参加し、ボランティアによる救護活動を実施した。

(2) 第30回新潟県柔道整復師会県下少年柔道大会・形競技大会を開催する。

(令和元年6月30日(日)「長岡市市民体育館」)

⇒柔道大会には、26団体97名、形競技大会には、3団体6名が参加した。

優勝は次のとおり

小学4年生の部	青柳周弥(長岡市柔道教室)
小学5年生の部	高知 凧(新発田市柔道スポーツ少年団)
小学6年生の部	騰川雄喜(白根柔道連盟鳳雛塾)
形競技の部	取 土屋龍司(小須戸柔道スポーツ少年団)
	受 桑原悠希(白根柔道連盟鳳雛塾)

(3) 第41回北信越ブロック柔道大会に参加し協力する。

(令和元年6月16日(日)金沢市「石川県立武道館」)

⇒当県は、加藤監督以下6名が参加し、第2試合で長野県と対戦し、0対3で敗退し決勝戦には進むことができなかった。

(4) 第43回日整全国柔道大会、第28回日整全国少年柔道大会柔道大会、第8回形競技大会に参加し、開催に協力する。

(令和元年10月14日(月・祝)東京都「講道館」)

⇒台風19号の影響により中止となった。

(5) 健康やわら体操を推進する。

⇒特に活動は行われなかった。

6 公衆衛生、災害、治安の維持に関する事業

(1) 新潟県総合防災訓練及び各市町村の防災訓練に参加し協力する。

⇒新潟県、新潟市総合防災訓練が、10月12日(土)にハードオフエコスタジアム新潟他で予定されていたが、台風19号の影響により中止となった。

その他、各市等において行われた防災訓練等に参加している。

(2) 新潟県柔道整復師会災害救護赤十字奉仕団として、災害救護活動に取り組むとともに日本赤十字社新潟県支部の救護活動に協力する。

⇒救護活動の依頼はなかった。

(3) 「新潟県犯罪のない安全で安心なまちづくり推進協議会」の活動に参加するとともに地域社会と一体になって、犯罪のない安全なまちづくりの推進に協力する。

⇒県民大会2019が、10月15日(火)新潟ユニゾンプラザで開催され、出席した。また、同協議会総会が11月25日(月)自治会館で開催され、出席した。

(4) 「こども・女性・おとしより・かけこみ110番」の設置運用を推進する。

⇒新入会員にステッカーを配付し施術所に設置している。

7 会員の福祉増進及び相互扶助に関する事業

(1) 共済部事業を推進する。

⇒祝金2件、傷病見舞金5件、香典3件

(2) 全国国民年金基金に協力する。

⇒本会と全国国民年金基金新潟支部とで「加入希望者紹介に関する契約」を締結し、本会の会員の紹介により国民年金基金に加入しその方が初回掛金を納付した場合に紹介者等に対し報奨金が支払われることとなった。

基金加入者の拡大を図るため、会務報告等に適時にチラシを同封することとした。

(3) 新潟県柔道整復師協同組合の活動に協力する。

⇒会員の物資販売事業に協力した。

(4) 第34回新整ゴルフ大会を開催する。

(令和元年5月19日(日) 当間高原リゾート「ベルナティオゴルフコース」)

⇒会員15名が参加した。

(5) 日整親善ゴルフ大会に参加し開催に協力する。

(令和元年9月22日(日)群馬県「サンコー72カントリークラブ」)

⇒当会から会員9名が参加した。

8 その他本会の目的達成のために必要な事業

(1) 新潟県柔道整復師会館の有効利用を図る。

⇒協会けんぽ・健保連・本会の三者連絡懇談会、新入会員保険請求事務講習会、学術研修会（エコーセミナー）、新潟地区会員研修会、赤十字救急法救急員養成講習会、統合医療カンファレンス等、今年度は多くの利用があった。